

令和4年度島田市の森林環境譲与税の使途について

事業名	事業費 (千円)	うち森林 環境譲与 税による 金額 (千円)	事業内容	事業量						備 考
				間伐 (ha)	除伐 (ha)	その他（作業種、実 績値を記載）	林道・林業 専用道の開 設延長(m)	森林作業道 の開設延長 (m)	その他（作業種、実績 値を記載）	
ぬくもりのあ る森林づくり 事業	14,014	14,014	非経済林（林業としての採算性が見込めない森林）の整備を目的とした間伐補助事業。林業経営体、森林所有者及び市が三者協定を締結し、間伐後の5年間の適正な森林管理を実施する。	24.03						
林道支障木伐 採等業務委託	380	380	森林整備を計画する森林に至る林道沿線の支障木の伐採、剪定及び枝払いを委託により実施した。						林道支障木伐採 1路線 (延長：4,000m)	
地域木材利用 促進事業	18,305	18,100	大井川流域産材を45%以上使用し、新築木造住宅を建築する個人に対し、補助をすることで、地域材の利用を促進した。						44件 (地域材利用実績663 m ³)	
市役所新庁舎 整備事業（木 製受水槽）	6,980	6,980	新庁舎建設に際し、地域産材の利用及び普及啓発を目的に木製受水槽を設置した。						地域材利用実績6m ³	基金活用
島田市木でつ くる未来基金	28,829	28,829	公共施設等の地域材の利用や森林整備の促進に関する事業を実施するために、基金の積み立てを行った。							

森林整備関係

〇ぬくもりのある森林づくり事業

【事業内容】

森林の有する公益的機能の維持・増進を図るため、手入れがされていない人工林を対象に林業経営体を実施する間伐を支援し、森林整備の促進を図る。

【事業実績】

令和4年度は6件（補助額：14,014千円）の補助を行うことで、24.03haの森林整備に繋がった。



(間伐前の状況)



(間伐後の状況)

間伐を実施することで、
森林の有する公益的機能
が高まります。

【間伐による恩恵】

〇災害に強い森林になる

・土砂崩れ防止機能

⇒根が深くまで張るようになり、岩石や土砂を固定し土砂崩れ等を防ぐことができますようになります。

・水源かん養機能

⇒林内に日が当たるようになり、下草が生えることで水源かん養機能※が高まり、洪水のリスクを減らします。

〇地球温暖化防止に寄与する

⇒間伐を行うことで、木が成長し、それに伴い二酸化炭素の吸収量も増加します。



(災害により崩落した林道)

※水源かん養機能とは・・・森林に降った雨が地中に浸透し、地下水となり、ゆっくりと流れる機能。この地下水は河川に還元され、河川の水量調節の働きもしています。

木材利用関係

○地域木材利用促進事業

【事業内容】

大井川流域産材を45%以上使用し、新築木造住宅を建築する個人に対して、補助金を交付することで、地域材の利用を促進する。

【事業実績】

令和4年度は44戸に対し補助を行うことで、663㎡の地域材の利用促進に繋がった。

○新庁舎整備事業（木製受水槽）

【事業内容】

新庁舎建設に際し、地域産材の利用及び普及啓発を目的に木製受水槽を設置した。

【事業実績】

4㎡の地域材の利用及び木材利用の地域材普及啓発を行うために、大井川流域産材を使用した木製受水槽を市役所敷地内に設置した。



(大井川流域産材を使用した木造住宅)



(木製受水槽)